

甚小だより

明日咲くつぼみ



あま市立甚目寺小学校

平成 28 年度 第 2 号

平成28年 4月26日

“明日咲くつぼみ”とは・・・

ご挨拶が遅くなってしまいましたが、今年も甚小だより“明日咲くつぼみ”をお届けします。

“明日咲くつぼみ”とは、明日への希望や意欲という意味を込めています。

多くの方がアサガオの花を育てた経験があると思います。芽が出てつるが伸び、つぼみがふくらんでいきます。つぼみを見ていると「もうすぐ咲くんだ」というわくわくした気持ちになります。まさに“明日咲くつぼみ”です。

毎日の生活は、楽しいことばかりではありません。ときには歯を食いしばってがんばらなければならないこともあります。失敗して気持ちが落ち込んでしまうこともあるでしょう。そんなときに、わずかでも希望や意欲につながる言葉や状況があれば、人はきっと立ち上がることができるはずです。“明日咲くつぼみ”という言葉には、明日への期待感とともに、どんなに苦しいときにも「やがて花を咲かせる芽やつぼみ」をだれもが持っているという意味があります。そして、そのつぼみまで摘み取られるようなことがあってはならないのです。

いろいろなところに“明日咲くつぼみ”はあると思います。“明日咲くつぼみ”を子どもたちに持たせたいものです。

授業参観・PTA総会ありがとうございました(4月20日)



【授業参観】



【歌声集会】



【PTA総会 役員あいさつ】

多数の参観、参加ありがとうございました。授業参観や歌声集会では、子どもたちは見てもらうことに少しばかりの恥ずかしさと大きな安心感を持ちながら取り組むことができました。今後の授業参観や学校公開の機会にも、是非、足を運んでいただければと思っております。

PTA総会では、今年度のPTA活動計画が承認され、最後に職員紹介を行いました。「チーム甚小」を合言葉に、児童・保護者・教職員、そして地域が、甚小という共同体の中で仲間意識を高め、協力し励まし合って成長・発展できればと願っております。

また、総会後には各学年・学級懇談会が開かれました。

熊本地震義援金活動



PTA総会では、さらに、先日発生した熊本地震への義援金活動への取り組みが提案されました。近い将来に起こるであろうと言われる東海地震の予想震源域に近い地域に住むわたしたちにとって、他人事ではないという思いとともに、「困ったときには助け合う」という気持ちを可能な形で表していくことができればと思います。義援金箱は職員室前に置いてあります。

